



阿多野新田の航空写真（『小山町史』第3巻）

凡 例

- 1 本書で用いる座標値は、世界測地系に基づく。
- 2 挿図の縮尺は、各図に添付したスケールで示す。
- 3 写真の縮尺は、すべて任意である。
- 4 本書では、阿多野用水池側を「上流」、隧道出口側を「下流」と表記する。
- 5 本書では、上流から下流に向かって左側の隧道の壁を「左壁」、右側の壁を「右壁」と表記する。
- 6 本書で示す水門からの距離は、隧道内の調査時にロードメーターで簡易計測した数値であり、測量図の数値と若干の誤差がある。
- 7 本書の作成にあたり、以下の方々のご協力、ご教示を賜った。その名を記して、謝意を示したい。（敬称略）

喜多淳隆、池谷精市、樽林一美、阿多野区民の皆様